まちなみ通信 第16号

朝日まちなみプラン

「朝日まちなみプラン」を住民の皆さんにより身近に感じていただくため、プランに基づく町 や地域の皆さんの動きを≪まちなみ通信≫として紹介します。

朝日まちなみプランプレイベント検討ワークショップを開催しました!

第3回および第4回では、今年3月に 開催を予定していたプレイベントについ て話し合い、LINEを使ったウォーク ラリーと、資料館等で行う展示について 検討しました。

●開催日時:第3回 2月5日(水) 19時~21時まで

第4回 2月19日 (水) 19時~21時まで

●開催場所:いずれも朝日町役場 第1会議室

第3回の会議で出た意見

■テーマ

- ●テーマ性を持って、テーマを決めてやらないと良く ない
- ●昔の暮らしや里山、田舎暮らしをテーマにしてはど うか

LINE -

- ●LINE対応は町が主で
- ●LINEをしていない人も参加できるようにした方が良いのではないか

■朝日町資料館

- ●資料館2階に八王子祭の写真を展示している
- ●今は古いものが置いてあるだけなのでこれでは見て もらえない
- 農機具にろう人形を付けてみてはどうか?わらじ (大人・子ども)を実際に使ってもらえるようにし たい。編める人を募集。
- ●戦前まで田下駄を使っていたかもしれない
- ●真空管ラジオを聞きたい
- ●骨董価値や裏ネタが大切
- ●資料館への誘導や案内を どうすれば良いか
- ●来訪者にお茶を出したい
- ●具体的な手伝いは何か、次回提示してほしい

■小向公民館■

●八王子祭を題材にする



第4回の会議で出た意見

■展示 =

- ●陶芸サークルで10個の行灯を資料館に設置予定
- ●多くの人に集まってもらえるようにさわやか村にも 掲示したい

■LINEウォークラリー =

- ●スタンプラリーからウォークラリーに名称変更
- ●ウォークラリー後のアンケート実施
- ●子どもの方がよく知っている問題で大人と子どもの コミュニケーションが生まれる
- ●妥当な定員は?35組でいいのか?
 - ⇒対応できる範囲内でまずはやってみることが大事 増えすぎると受け止めきれないのでは
- ●安全確保のため保護者必須とする

■資料館 -

- ●古い農機具や展示品に関心がわくような質問を考えて、興味を持ってもらえるようにする
- ●希望者にわらじで歩いてもらう
- ⇒昔の道は土で、凸凹に貝殻をまいて水たまりができないようにしていた

■役割分担 =

- ●保健福祉センター、浄泉坊、資料館、小向公民館に 人を配置
- ●町職員はフリーで安全管理も含め巡回する
- ●案内や説明するのにスタッフジャンパーがあると良い⇒町でスタッフ用の帽子であれば用意できる

プレイベント検討会にご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

前回の広報誌でもお伝えしましたが、上記のように開催に向けて準備していた今回の企画は、コロナウィルス感染拡大防止の観点から、残念ながら延期となりました。令和2年度中の開催を目指しますが、現時点では未定です。詳細が決まりましたら、改めてご案内させていただきます。